

2009年11月12日

## ステップ隙間の挟み込みを防止する安全装置開発 標準型エスカレータ〈GS-NX〉シリーズ 業界初！非接触の状態で音声と光により注意喚起

フジテック株式会社（本社：滋賀県彦根市 社長：内山高一）は、標準型エスカレータ〈GS-NX〉シリーズの安全、省エネルギー、デザイン面を向上させる各種装置を2009年12月1日から販売開始します。

エスカレータのステップとスカートガードとの隙間に靴や衣服などが挟まれるのを防止する「フット セーフティー センサー」※<sub>1</sub>は、スカートガードに設置した位置感知センサーにより非接触の状態で音声と光により警報を発し、靴や衣服などが挟まれる前に利用者に注意を促します。このようにスカートガードに触れない状態で警告する安全装置の開発は、当社が業界初となります。

また、スカートガード照明にLED光源を採用した「スカートガードLED照明」※<sub>1</sub>も販売開始します。従来の蛍光灯式と比べ、省エネと長寿命化を実現、ランニングコストを大幅に削減することができます。このほか、靴や衣服の巻き込みを防止する「ドレスガード」※<sub>1</sub>、省エネ運転機能を備えた「反射型ビームセンサー式省エネ運転装置」※<sub>1</sub>も機能をさらにパワーアップし、より安全で快適にご利用いただける標準型エスカレータ〈GS-NX〉シリーズとして新登場いたします。

※<sub>1</sub> 有償付加仕様

### [開発の背景]

エスカレータ事故の中で乗降口、およびステップ上とスカートガード付近で起こる事故がおよそ60%を占めるという統計※<sub>2</sub>もあり、また近年では柔らかい樹脂製の靴やサンダルなどによる事故が多く発生しています。

フジテックではこうした現状を踏まえ、より安全で快適な移動システムをご利用いただくため、事故低減を目指した各種装置を開発し、販売開始することになりました。

※<sub>2</sub> 社団法人日本エレベータ協会資料

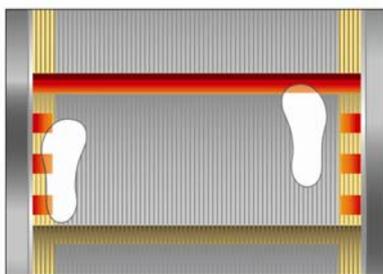
2009年11月12日

### [各装置の機能と特長]

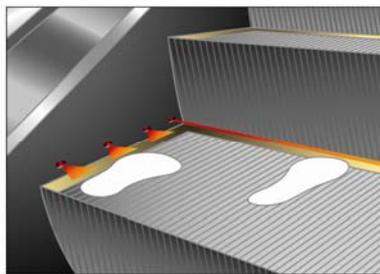
業界初！非接触の状態でも音声・光により注意喚起

#### 「フット セーフティ センサー」

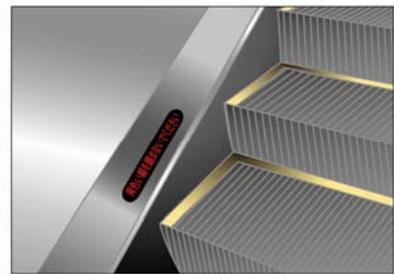
スカートガードの両側に3箇所ずつ、ステップとステップの間に1箇所、計7箇所の位置感知センサーを1台のエスカレータに計2セット設置し、デマケーションライン上に靴や衣服の裾などを感知した場合、音声によるアナウンス警告と合わせてLEDランプが点滅、挟まれる前に注意を促す仕組みになっています。このようにスカートガードに触れる前に音声や光で注意を促す安全装置については、当社が業界で初めて開発・販売します。



ステップの挟まれに対しても警告



非接触の状態でもいち早く警告



音声と光による二重の警告

省エネ・長寿命化を実現、デザイン性も向上！

#### 「スカートガードLED照明」

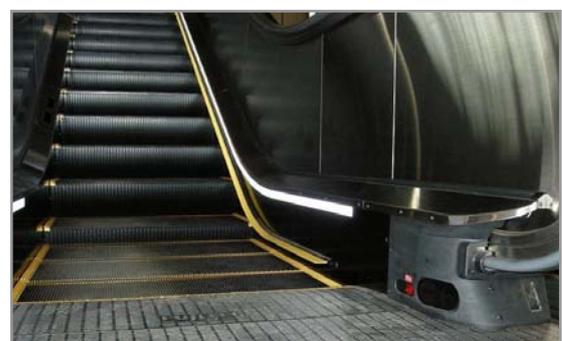
スカートガードにLED光源を採用することにより、従来の蛍光灯と比べ、寿命は約3倍、消費電力は約5分の1になり、同時にランニングコストも大幅に削減できます。

さらに、ソケット部の影が出ないように施したため、デザイン性も向上、光ムラのない自然な光が利用者の足元を明るく照らします。

靴や衣服の裾の巻き込みを防止！

#### 「ドレスガード」

スカートガードにブラシタイプや樹脂製タイプのドレスガードを設置することで、靴や衣服の裾の巻き込みを防止します。欧米、香港、中国などでは法規によりドレスガードの設置が義務付けられており、ドレスガードの有効性が広く認められています。



スカートガード部に設置した「スカートガードLED照明」と、「ドレスガード(樹脂製タイプ)」

2009年11月12日

**省エネ運転機能を備え、利用者検出位置を大幅に改善！****「反射型ビームセンサー式省エネ運転装置」**

エスカレータの乗降部に反射型ビームセンサーを設置し、一定時間、利用者がいない時はエスカレータを減速させ、消費電力が少ない待機運転モードに自動的に切り替わります。通常のエスカレータとの比較で省エネ効果が期待できます。また、待機運転中にセンサーが遮光され利用者を検知すると、定格速度まで緩やかに加速します。このほど、乗降ステップの160cm手前まで検知可能範囲を広げたため、従来よりも早いタイミングで利用者を検出することができるようになり、エスカレータの加速時間を十分に確保できるようになりました。このため、利用者は違和感なくスムーズにエスカレータに乗り込むことができるようになります。



ビームセンサーにより乗降ステップ160cm手前で利用者を検出可能

本件のお問い合わせ先:フジテック株式会社

広報室 東京本社 TEL: 03-4330-8233 FAX: 03-4330-8220

ビッグウイング TEL: 0749-30-6501 FAX: 0749-30-7055

<http://www.fujitec.co.jp/>

以上